

## 伊東の丘いずみ地域連携推進会議 議事録(令和6年度第1回)

当事業所の運営に当たっては、地域と施設等が連携をすることにより、利用者と地域との関係づくりや、地域の方への施設等や利用者に関する理解の促進等を目的として、外部の方を構成員とした「地域連携推進会議」を定期的を開催しています。

当事業所も、地域の一員であることを意識しながら、地域の皆様と連携し合う関係をつくるのが大切であると考えています。また開催については行政指導内容でも義務付けられています。

開催日時	令和7年2月12日(水) 13:30~14:30	開催場所	地下1階多目的ホール
出席者	初鹿野勲様(地域の関係者) 稲葉 仁様(福祉に知見のある人)、 利用者家族代表者 1名(利用者家族代表を無作為に抽出し依頼) 利用者代表者 1名(利用者代表を無作為に抽出し依頼) 施設職員: 笹原施設長、八木澤課長、山本事務課長(事務局)		
欠席者	なし		
司会	八木澤	書記	山本

### 【内容】

#### ①地域連携推進会議の趣旨と目的

地域の方等の外部の方を構成員とした会議体を設置し会議の開催と構成員による施設訪問をし事業所内の視察も行う。

- ・利用者との関係づくり
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性・質の確保
- ・利用者の権利擁護

#### ②意見交換、協議内容

- ・施設と地域の連携について施設の現状を説明。資料に基づき、コロナ感染対策を行っているため一部面会の方法等制限を設けていることなど報告。(八木澤)
- ・地域と施設との連携で何かご意見はありますか。(八木澤)
- ・入所施設であるため、大きな災害があった場合には地区でも関心がある。災害があった時には相互に連携して行けたらと考えます。(初鹿野)
- ・地域の方になかなか開放されていない点が至らなかった点である。昨年は台風の影響で防災訓練に参加できなかったため今年は参加をしたいと考えます。(笹原)
- ・毎年秋の祭典の際には伊東の丘に立ち寄らせていただき、地域の方ももてなしに喜ばれているので今後もお願いしたい。(初鹿野)
- ・外部から伊東の丘いずみに対してのご意見等がありますか。(八木澤)
- ・特段なにもないし、事業所で何か困ったことがあれば情報いただきたいと思えます。(初鹿野)

#### ③施設やサービスの透明性の確保

- ・事業所の利用者情報や職員数などを説明。(八木澤)
- ・入所されている方の利用期間はどれくらいですか。(初鹿野)
- ・最も長い方は開設以来18年利用されています。(笹原)
- ・平均利用期間は8年2カ月くらいである。(八木澤)

- 評議員をしている近隣の施設では就労目的の方が多く利用されているが、伊東の丘ではより重度の障害の方が利用されているように思われる。(初鹿野)
- サービスの質の確保のために年に一度、利用者に対して満足度調査を行っている。満足度調査について何かご意見はありますか。(八木澤)
- 利用者の声をくみ上げ今後も継続してお願いしたいと思います。(稲葉)

#### ④利用者の権利擁護

- 身体拘束に関する指針と基本姿勢について取り組みを説明。(八木澤)
- 身体拘束等に関する質問はありますか。(八木澤)
- 施設等で虐待や事件などが起こると今の時代はネットを通じて拡散され大きな問題となることが気になるところであります。取り組みを継続してください。(初鹿野)

#### ⑤地域連携に関わる質疑応答

- 昨年、伊東の丘いずみとして2回目の福祉サービス第三者評価を受審した。結果について静岡県ホームページに公表されますのでご確認いただきたい。(八木澤)
- 受審することは外部からの評価を頂く点で良いことだと考えます。(初鹿野)
- 今後も率直なご意見を頂きたく思います。(笹原)
- 総合満足度が71%となっていますが、家族からすると100%に近い数字と考えます。透明性も高いと思いますし、防災面で地域とのつながりを強化して頂ければと考えます。  
(利用者家族代表者)
- 防災士の資格を持っているので何か困ったことがあれば連絡いただきたい。(初鹿野)
- 食事もおいしいし、行事も楽しく参加させていただいています。これからもよろしくお願い致します。(利用者代表者)

以上